

「医療ビジョン策定のための住民集会」

開催日：令和7年12月7日（日）

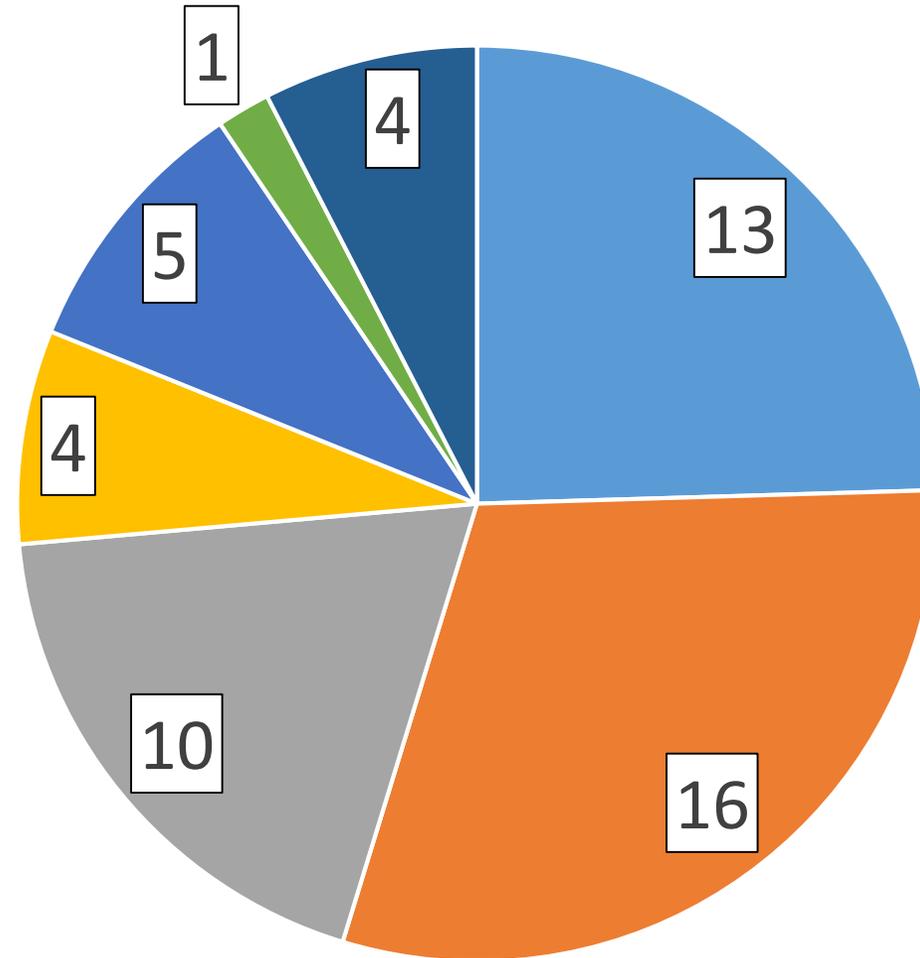
参加者によるワークショップ（意見のまとめ）

①不安を出す「医療や健康で困っていること」

②安心の条件を考える「こうなれば安心」

ワークショップ ① 医療や健康で困っていること

- 医療機関・診療体制
- 交通
- 救急
- 診察
- 行政・相談窓口
- 介護
- その他



■ 医療機関・診療体制に関すること（13件）

【意見】

- ⑩ 命の保証に不安を感じる←医者不在の場合。
- ⑩ 厚生病院の産婦人科の医師はどうなっているのでしょうか。
- ⑩ 自分が受診したい科が存続されるかが。
- ⑩ 高度な医療を受けられるかどうか。
- ⑩ 医療の格差。
- ⑩ 急性期医療への心配。
- ⑩ 子供が熱性けいれんを起こした時(土・日)小児科は？。
- ⑩ 専門性が確保できるか？。
- ⑩ 専門医から診てもらえない不安がある。
- ⑩ かかりつけの病院があると助かります。
- ⑩ 病気をガマンしそう。
- ⑩ 看護師が忙しそうで、守れるといい。
- ⑩ 特効薬があればいい。

■ 交通に関すること（16件）

【意見】

- Ⓣ 他の地域まで行かなければならないのは時間的・経済的大変です。
- Ⓣ 運転ができません。タクシーだと思います。家族がいますが、仕事で日中はいません。（「大館市や盛岡市、弘前市への通院が大変」「高齢者の足問題」等、通院に関する交通手段への意見は他に10件）
- Ⓣ 大館・鹿角間にトイレ休憩できる場所を。（「トイレ」に関する意見は他に1件）
- Ⓣ 近くの人で、お産で大館市立総合病院に行っても時間がかかるということです。
- Ⓣ よく聞くことですが、老人のタクシー券が足りないと言ってる方が多いです。もっと増やして下さいということです。

■ 救急に関すること（10件）

【意見】

- ⑩ 救急の時にも対応してもらえる常勤Drがいなくなると不安。
- ⑩ 救急車到着までのタイムラグ。 ⑩ 急な発病の薬（一人暮らし）。
- ⑩ 突然の発症とケガ。 ⑩ 土日の診療。
- ⑩ 救急体制。夜間・休日における診療。 ⑩ 夜間の救急が心配。
- ⑩ 緊急の場合にかけこむ地元医がない。特に歯医者。
- ⑩ テレフォン病院を一度利用したことがあります。救急車を利用するかどうかの判断時に役立った。
- ⑩ GHの患者さんが土曜日の夜8時に不安が強くなり、市立の救急に診てもらいました。精神科に通院したいのですが、精神科の医師ではなく救急の医師が診てくれて、月曜日にまた精神科に電話してきてください。となり、24時帰宅しました。月曜日にも受診しましたが10時出発～16時に帰ってきました。

■ 診察に関すること（4件）

【意見】

- Ⓣ 予約制に対応できない人。
- Ⓣ 予約制をやめてほしい。
- Ⓣ 待ち時間が長くなり病院に行くというハードルが上がる。
- Ⓣ 死を待っている感じ。聴診器を当てて診てもらった時。

■ 行政・相談窓口に関すること（5件）

【意見】

- Ⓣ 市・県・国と命を大事に考える医療の方向性を求めている。
- Ⓣ 子どもが安心して育つ環境が保たれるのか。
- Ⓣ 社会のニーズに対応（例）ステークホルダー（行政が使う言葉がわかりにくい）。
- Ⓣ SNSで身近なドクターに相談したい。
- Ⓣ 病気の大きい、小さいの判断が難しい。

■ 介護に関すること（1件）

【意見】

- ⊙ 介護施設の入所の問題。

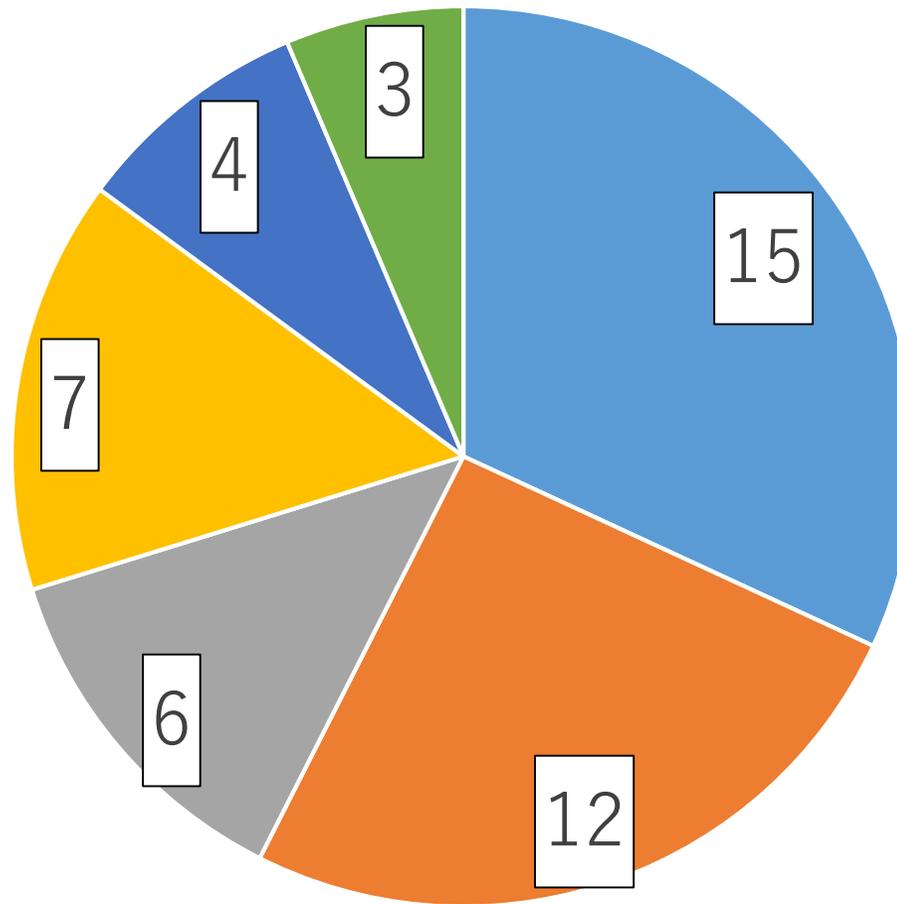
■ その他（4件）

【意見】

- ⊙ コミュニケーションの欠如（医者・患者）。
- ⊙ 「地域と厚生病院のコミュニケーション不足を感じる」と言った人がいた、その通りだと思う。
- ⊙ 意識共有（市民・病院・行政との）がちゃんとできるのか。
- ⊙ 病院に行かなくなりそう。

ワークショップ ② こうなれば安心

- 診療体制
- 交通
- 救急
- 相談窓口
- 医療水準・技術利用
- その他



■ 診療体制に関すること（15件）

【意見】

- ① 「総合医、ホームドクターとして頼れるDr、地域に。」 「総合診療医によって診察できない科をなくす。」 「具合が悪い時に何科に診てもらうのか自分では判断できないため総合診療医は必要」等。
(総合診療医（科）に関する意見は他に4件)
- ② 病気を相談できる専門医を。
- ③ 「待てない医療」「様子見可能医療」「待てる医療」を24時間判断してくれるDrがいい。
- ④ 地元での医療を良くしたい→地元で診る医者の確保を。(同様の意見が他に1件)
- ⑤ 住み慣れた鹿角で一次・二次医療を受けたい。
- ⑥ 地元で診察を受けられることが安心して暮らせる仕組み。医療の持続可能性より地元における医療体制。(同様の意見が他に1件)
- ⑦ とにかく患者の話を聞いてほしい→あまり患者とのコミュニケーションがとれていない。

■ 交通に関すること（12件）

【意見】

- ④ 移動クリニックは便利で、これからの地域医療に必要不可欠。
- ④ トイレ→大館までの公衆トイレがない。
- ④ 足がないなら、無いなりの補助（タクシー代）。
- ④ タクシー券の不足、条件の緩和。
- ④ 交通アクセスの確保。
- ④ 通院支援。（通院に関する意見は他に2件）
- ④ 大館への通院システムを作る。
- ④ 大館へ行った際の交通も。
- ④ 大館への通院を避ける方策を。
- ④ 経済的保障。

■ 救急医療に関すること（6件）

【意見】

- ⑩ 夜間・休日
- ⑩ ヘリコプター輸送いっぱい。
- ⑩ ドクターカー等のセーフティネット。
- ⑩ 緊急時の的確な判断ができる体制。
- ⑩ やっぱり「総合診療医」が休日や救急を整理してくれればいいと思う。
- ⑩ ドクターヘリに代わる交通。

■ 相談窓口に関すること（7件）

【意見】

- Ⓣ 顔が見える医療相談、電話。
- Ⓣ 小さい病気、大きい病気の見極めが難しい→相談先があればいい。
- Ⓣ 病気を相談する窓口の拡充。
- Ⓣ 自分では判断できない。
- Ⓣ 一人暮らしのナースコール的なものがあれば。
- Ⓣ 身体に不安がある時に24時間相談できる場所を！。
- Ⓣ 薬局でも相談出来たら良い。

■ 医療水準・技術利用に関すること（4件）

【意見】

- ④ 距離があっても通いたいと思える魅力、安心感。
- ④ マイナ保険証で情報共有。
- ④ リモート診療。
- ④ AI・DX遠隔医療。

■ その他（3件）

【意見】

- ④ 病院（間）同士の連携
- ④ 市民の健康意識向上
- ④ 一人暮らしの人を見逃さない、地域でのつながり、支え合う関係性。